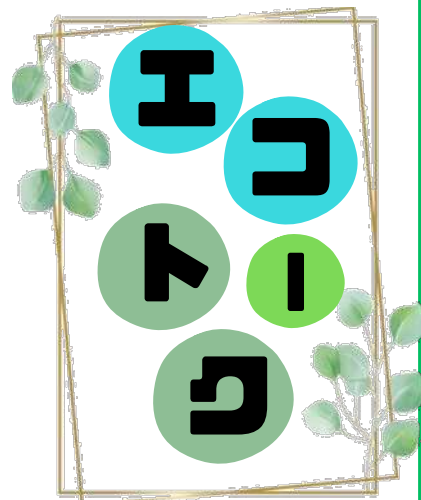


宇美町



(2024年広報10月号)

宇美町にお住いの皆さんいかがお過ごしですか？

毎年、平均気温の全国的な上昇が伝えられています。今年はやはり暑い日が多く、皆さんもご存じのことと思いますが、お隣の太宰府市では猛暑日の連続記録を重ねただけでなく日数でも日本一になりました。

一日の最高気温が25℃を超える
と『夏日』、30℃を超える
と『真夏日』、35℃を超えると『猛暑日』
と呼ばれ、40℃を超えたら未だ馴染みはありませんが『酷暑日』と呼ばれるようになっていきます。国内では、今年初の酷暑日が静岡県内で記録され、当該地域での観測史上初の40℃超えとなりました。話しは戻りますが、太宰府市の7～8月の猛暑日の連続記録は40日となつて、

これまで本稿で南極や北極の氷が溶けだしたことやアラスカやシベリヤの永久凍土が溶けていることなど異常気象について書いてきましたが、地球温暖化は他人事ではありません！今年は太宰府市で猛暑日の連続記録を更新するほどの事態が起きているのです。

宇美町では実質的なCO2排出量ゼロとなる街づくりのために町職員・議会・商工会・企業が集まり、協議会が設立されました。皆さんも一緒に、環境に優しいエコな街を目指しましょう。



昨年までの最長記録を大幅更新しました。さらに、本稿を書いております9月9日も太宰府市の最高気温が36度に達して、国内猛暑日の年間最多記録が51日目となり、これまでの最多記録は昨年の群馬県桐生市の46日だったのですが大幅更新です。この記録はもっと増えるのではないかと思います。

文責

福岡県地球温暖化防止活動

推進員 竹吉 栄隆